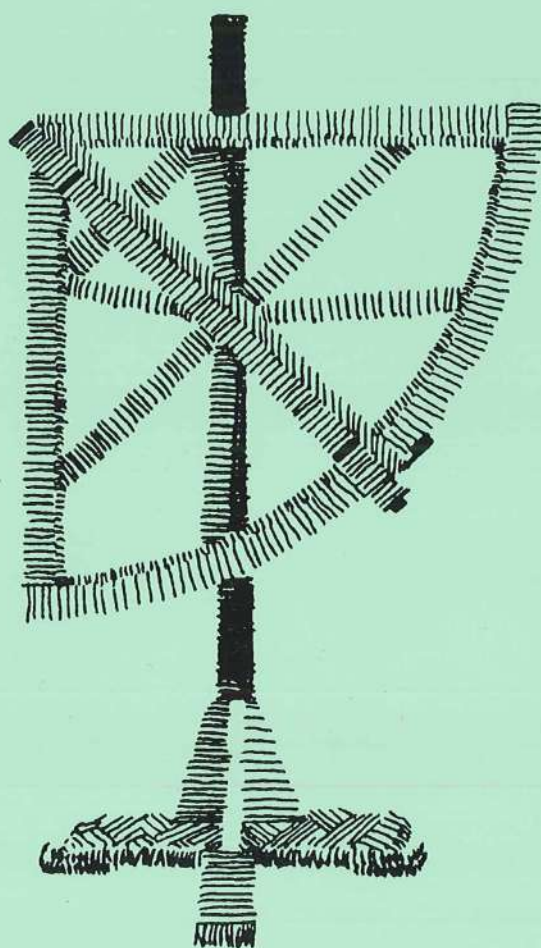


県測協

HIROSHIMA



2008年度



我が国測量史にあつては江戸時代、伊能忠敬がヨーロッパ伝来の機器を使用して、初めて科学的といえる日本地図の作成に成功した。

表紙イラストは伊能忠敬が使用した機器の一つ“象限儀”（垂直方向の高度計測器）で、ギリシャ時代にさかのぼる古い天文観測器である。これらの機材を使い、55歳から17年間にわたり日本全土の測量を行い伊能図と呼ばれる日本地図を完成したことに、奮起させられるとともに敬意を払うものである。

目次

巻頭言	1
理事会・委員会	4
第31回通常総会	9
平成18年度下期事業～平成19年度事業	
経営者懇談会	10
創立30周年記念式典	12
第12回中国地区測量技術発表会	15
地図・みち・海のフェア	21
技術士・RCCM資格試験受験対策講習会	23
平成19年度 測量技術向上研修の講師派遣	25
第29回ソフトボール大会	26
「測量関係法令等研修会」及び「独占禁止法遵守マニュアル説明会」.....	28
「公共土木施設災害支援制度」説明会および「コンプライアンスの徹底」依頼.....	29
会員寄稿欄	30
会員名簿	32



(社) 広島県測量設計業協会 顧問

広島県議会副議長 山 木 靖 雄

また県測協から会報へ寄稿せよとの依頼がきた。

1年間の早さを感じると共に、月日の過ぎ行くままに、ただ何もできぬ自分に、反省の毎日でもあります。

7月8日の県議会本会議において、第98代副議長に選任され、責任の重大さに身の引き締まる思いであります。

65票中55票という、大きな票をいただき、特に自民党と民主県政会の全員から支持された事は私にとりまして、大変ありがたい結果となりました。

これからの県政運営に当たり、皆様方の期待にこたえるべく、日々、努力してゆく所存でありますので、今後とも、御指導のほど、お願い申し上げます。

さて、近年の入札状況を見てみますと、低入札の多い事と、制限価格の75%で入札レクジを引く件数が多いのが目につきます。

談合ができなくなった事でこの様な状況がおきているのかとも思いますが、これでは正常な仕事ができるのか疑われても当然であります。

また、優秀な技術の伝承や新しい技術の開発などにまわす金がなく、将来の建設業界の発展に不安材料となっています。

工事価格の公表は積算能力のない業者の参入を許し、制限価格での入札となるわけで、止めるべきだと思います。制限価格も種々の現場条件が変わるので、一律に75%と決めるのも止めて、建設現場に合わせたものにするべきと考えます。

当局の素早い対応にて結論を得るべく、期待しております。

建設コンサルタント部門においては、制限価格

がないので、公表された予算の半額以下で入札する事例が多いと聞いております、

これでは、いずれ倒産することになるわけで、適正な委託料以下の入札は無効にするような制限を設定する事が必要と考えます。

発注者とすれば、予算が余れば、他に使えると思って、低入札問題にあまり触れたくないようですが、早期に対策を検討し、実施しなければ、建設コンサルタント業界は、壊滅状況になると心配されます。

技術力に優れたコンサルタントを広島から他県へ取られないためにも、制限価格と言うよりも、最低必要経費と優秀な人材に対する最適な人件費、そして将来へ向けての技術開発費をプラスした委託料を落札額としておくようなシステムを構築すべきであると思います。

昨年1年間の低入札の結果は、数十億円と言う多額の工事費や委託料が入札残として残っております。これは業者の汗の結晶として業界の利益となるべきものが、県の懐に入っているわけで、現在は工事延長を延ばすなり、工事の進捗に使われていると言われている。

しかし、この決定に県議会のチェックはないため、誰が決定し、どのような事業に金が使われたか分からないのが現実であります。

議会としても、この入札残の扱いに発言の機会を求めべきと考えております。

業界の問題点に適切に対応し、改善してゆく努力を続けますので、今後ともよろしく願いいたします。



『因島大橋の自転車道のこと』

(社)広島県測量設計業協会 顧問

広島県議会議員 中津信義

宮澤喜一先生が亡くなられて一年が経ちました。

私は今の職に就くまでの20数年、先生に秘書として仕えておりましたのでいろいろな思い出があります。

古い思い出話をひとつ。時効に十分な年月も経て、情報公開を迫られる昨今のことから、真偽は別の話として披露しましょう。

いま人気の「しまなみ海道」ですが、そのうちのひとつ、因島大橋が開通したのが、昭和58年12月です。昭和56年、57年は当時鈴木内閣で、宮澤先生は内閣官房長官をなさっておられました。

当時の日本経済は第二次オイルショックの不況から脱却し、景気は上向いておりましたが、造船不況のさなかで土木工事も少なく窮乏としており、そういう中での架橋は地域全体の希望として大いに期待されていました。

因島大橋は全長が1,270メートル。向島から因島大浜間の風光明媚な布刈瀬戸に架かる吊橋で、上下二段構造になっており、上を自動車、下が歩行者・自転車道になっています。

話はその歩行者・自転車道の話です。

橋の完成を2年後に控えた頃、広島県庁の土木の職員さんが私のところへ相談にこられ、「あと2年で橋が完成する。今は工事中でメインの橋の下段に工事用鳥かごのような檻が付いている。完成すれば撤去されてしまう。もったいないのでその鳥かごを舗装するだけで立派な自転車道が出来上がるが、どうだ？一寸舗装するだけだからたいした金額はかからん」。私はこれは面白い。いい

話だとすぐに話しに乗ったわけです。

建設省や本四公団の幹部、大蔵省主計局の担当者へは総理官邸から繋いでもらって、いい感触が得られそうな時、宮澤官房長官に「長官、こういう話はいかがでしょう」と相談。官房長官は一言「それは楽しいねえ」。架橋完成のときには1,270メートルの自転車道もちゃんと開通したわけでありました。

この話には続きがあります。

因島大橋の自転車道を利用しようとするれば、海岸べりの一般道から5~60メートル登らないと橋までたどり着けないのです。したがって県や市の道路建設事業として新たに予算立てをして作らなければならなかったのです。結果として向島側と因島側双方の橋の入り口まで何キロかの進入道路の建設をすることになりました。

当時の因島の造船や土木関係者は大変な不況の中にあっただので、橋の開通と新しい道路の開設は市民や関係者から大歓迎を受けたのであります。

この因島大橋の自転車道設置をかわきりに残りの橋にも全て設置されることになり、今や本州尾道から四国今治まで自転車でも歩いてでも行けるというので良い評判を集めているのは大変結構なことです。

いま思うと、こういう乗せられ方もいいものだと、県庁には知恵者が居るものだと思いますたびに快く感心しています。



『業界 正念場の年』

(社) 広島県測量設計業協会会長

荒谷 壽一

2008年度も半年近くが過ぎました。我々建設関連業はますます厳しさを増し、企業の維持・存続も難しい状況になりつつあると言っても過言ではないと思います。価格のみの競争・ダンピング等自分達の首を自分達で締めているのが実状であります。

もちろん、仕事量の確保が難しい中、価格競争が横行する事は、生き残る為には当然の現象だと言わざるを得ません。その中で協会としてどのように明るい明日を目指して進めて行くか、大変頭の痛い課題であると考えます。

何と言っても入札契約制度の改善がまず一番あります。種々検討され実施されているところであり、透明性・公平性の確保など一定の成果が得られつつありますが、「適切かつ適正な調達」という視点のみで行われており、業務執行の業界の受皿態勢の「維持・存続」という視点が全く不足しております。業者側の過当競争には目をつぶり、適切・適正な調達を続けた結果、業界自体が崩壊。消滅してしまったという事にならねばと危惧しています。

公共調達においては、自由競争に安易に寄りかかることなく、発注者は調達責任の他に「業界の維持・存続を図る公的責任」も併せてあると考えます。根元的な問題について、行政の方に訴えていく必要があると思います。

そして土木分野が若い方に見向きもされない業種になりつつあり、理工科系大学は定員割れといった事態になっており、土木技術の今後に憂いを感じ

ている1人であります。

我々建設関連業の売り物は、技術力・対応力があり人に好かれる人材です。この人材をしっかりと育て、大切にしておく事が生き残りの最後の砦であると考えます。それぞれの企業の自助努力は当然として、協会として物申す事はしっかり言って参りたいと思います。真面目に努力している企業が堂々と生き残れるよう、会員の皆様と努力して行きたいと思います。今後共、皆様の御理解と御協力を宜しくお願い致します。

理 事 会

平成18年度下期

第5回理事会

日 時 平成18年10月18日(水) 14:00
 場 所 (社)広島県測量設計業協会事務局
 出席者 荒谷会長、土肥副会長、三浦副会長
 理事：有場、泉田、法堂、高杉、寺田、縫部
 玉川、花井、洲澤、車地
 友森事務局長、入江監事

議 題

- (1) 平成18年度優良職員表彰について
- (2) 県市町等に対する要望結果について
- (3) 経営者懇談会の開催について
- (4) 創立30周年記念事業の取組みについて
- (5) その他
 - ① 電子基準点シンポジウムの開催について
 - ② 災害復旧工法セミナーの開催について
 - ③ 国政選挙について
 - ④ 中国地区協議会定例会の広島県提出議題について
 - ⑤ その他

第6回理事会

日 時 平成18年12月6日(水) 15:30
 場 所 (社)広島県測量設計業協会事務局
 出席者 荒谷会長、土肥副会長、三浦副会長
 理事：有場、泉田、法堂、高杉、寺田、縫部
 玉川、甲口、洲澤、車地
 友森事務局長

議 題

- (1) 予算流用について
- (2) (社)北海道測量設計業協会からの依頼について
- (3) その他
 - ① e-Tax (国税電子申告・納税システム)について
 - ② 地区協議会定例会の提出議題結果について
 - ③ 税理士事務所閉鎖に伴う後任税理士の選任について

第7回理事会

日 時 平成19年3月27日(金) 15:00
 場 所 (社)広島県測量設計業協会事務局
 出席者 荒谷会長、土肥副会長、三浦副会長
 理事：有場、泉田、法堂、高杉、寺田、縫部
 玉川、甲口、花井、車地
 友森事務局長、入江監事

議 題

- (1) 予算流用について
- (2) 平成18年度決算(見込)について
- (3) 平成19年度予算(案)について
- (4) 平成19年度暫定予算(案)について
- (5) 会員の退会について
- (6) その他
 - ① 全測連常任理事会報告
 - ② 受験対策講習会について
 - ③ 災害協定について
 - ④ 県議会議員選挙について
 - ⑤ その他

緊急役員会

日 時 平成18年12月28日(木) 10:00
 場 所 (社)広島県測量設計業協会事務局
 出席者 荒谷会長、土肥副会長、三浦副会長
 理事：泉田、高杉、寺田、玉川、花井、洲澤、
 車地
 友森事務局長

議 題

緊急事項打ち合わせについて

緊急役員会

日 時 平成19年1月18日(木) 15:00
 場 所 (社)広島県測量設計業協会事務局
 出席者 荒谷会長、土肥副会長、三浦副会長
 理事：泉田、高杉、寺田、玉川、花井、洲澤、
 車地
 友森事務局長、入江監事

議 題

緊急事項打ち合わせについて

監 査

日 時 平成19年4月10日(火) 15:00
 場 所 (社)広島県測量設計業協会事務局
 出席者 監事：入江久夫、池田金一

理事会

平成19年度

第1回理事会

日時 平成19年6月7日(木) 15:00
 場所 八丁堀シャンテ
 出席者 荒谷会長、土肥副会長、三浦副会長
 理事：有場、泉田、法堂、高杉、寺田、縫部、
 玉川、甲口、花井、車地
 友森事務局長

議題

- (1) 平成19年度各委員会担当事業の実施について
- (2) 広島市優良技能勤労者表彰に伴う被表彰者の推薦について
- (3) 都市再生街区基本調査(土地活用促進調査)事業の説明会の開催について
- (4) その他

第2回理事会

日時 平成19年9月25日(火) 15:00
 場所 (社)広島県測量設計業協会事務局
 出席者 荒谷会長、土肥副会長、三浦副会長
 理事：有場、泉田、法堂、高杉、縫部、甲口、
 花井、洲澤、車地
 友森事務局長、入江監事

議題

- (1) 平成19年度優良職員表彰について
- (2) 県・市町等に対する要望結果について
- (3) 創立30周年事業の取り組みについて
- (4) 会員の退会について
- (5) その他
 - ① 国会議員を励ます会について
 - ② 第46回地図並びに地理作品展について

第3回理事会

日時 平成19年12月5日(水) 15:00
 場所 (社)広島県測量設計業協会事務局
 出席者 荒谷会長、土肥副会長
 理事：有場、泉田、法堂、高杉、寺田、縫部、
 玉川、洲澤、車地
 友森事務局長、入江監事

議題

- (1) 創立30周年記念式典の実施報告について
- (2) 予算流用について
- (3) 県・市町等要望結果について
- (4) その他
 - ① 公共測量法関係及びJPGIS研修について
 - ② 北海道測量設計業協会からの依頼について
 - ③ 砂防ボランティア広島県協会の活動支援について

第4回理事会

日時 平成20年1月31日(木) 15:00
 場所 (社)広島県測量設計業協会事務局
 出席者 荒谷会長、土肥副会長、三浦副会長
 理事：有場、泉田、法堂、高杉、寺田、玉川、
 甲口、花井、洲澤、車地
 友森事務局長、入江監事

議題

- (1) 任期満了に伴う役員改選について
- (2) 各委員会の開催日について
- (3) 指定道路図及び指定道路調書作成業務について
- (4) その他
 - ① 備北地域事務所建設局主催 登記事務研修会について

第5回理事会

日時 平成20年3月19日(水) 15:00
 場所 (社)広島県測量設計業協会事務局
 出席者 荒谷会長、土肥副会長、三浦副会長
 理事：有場、泉田、法堂、高杉、寺田、玉川、
 縫部、甲口、花井、洲澤、車地
 友森事務局長、入江監事

議題

- (1) 任期満了に伴う役員改選等について
- (2) 平成19年度各委員会の担当事業について
- (3) 予算流用について
- (4) 平成19年度決算(見込)について
- (5) 平成20年度予算(案)について
- (6) 平成20年度暫定予算(案)について
- (7) 会員の退会について
- (8) 総会の運営について
- (9) その他

緊急役員会

日時 平成19年8月6日(月) 15:00
 場所 (社)広島県測量設計業協会事務局
 出席者 荒谷会長、土肥副会長、三浦副会長
 理事：有場、泉田、法堂、高杉、寺田、縫部、
 玉川、甲口、洲澤
 友森事務局長、入江監事

議題

- (1) 会員会社に対する対応について
- (2) その他

監査

日時 平成20年4月17日(木)
 場所 (社)広島県測量設計業協会事務局
 出席者 監事：入江久夫、池田金一

委員会

総務委員会

平成18年度 第2回 総務委員会

日時 平成19年2月22日(木) 15:00
 場所 (社)広島県測量設計業協会事務局
 出席者 荒谷会長、土肥副会長
 車地委員長、法堂副委員長
 委員：飯川、森脇、仲井(仲井久)、山田、佐々木
 友森事務局長

議題

- (1) 平成18年度担当事業報告について
- (2) 平成19年度事業計画・予算(案)について
- (3) その他

親睦旅行

日時 平成19年2月7日(水)・8日(木)
 場所 玉造温泉
 出席者 17名

平成19年度 第1回 総務委員会

日時 平成19年5月14日(月) 15:30
 場所 八丁堀シャンテ
 出席者 荒谷会長、土肥副会長
 車地委員長、洲澤・法堂副委員長
 委員：飯川、森脇(川上)、仲井(仲井久)、田邊、
 山田、元廣(佐藤)、峯岡、佐々木
 友森事務局長

議題

- (1) 平成19年度担当事業実施について
- (2) その他

総務委員会担当事業

- ① 優良職員表彰
- ② 第29回ソフトボール大会
- ③ その他

平成19年度 第2回 総務委員会

日時 平成20年3月6日(木) 15:00
 場所 (社)広島県測量設計業協会事務局
 出席者 土肥副会長
 車地委員長、洲澤・法堂副委員長
 委員：飯川、仲井(仲井久)、山田、福吉(梅澤)、
 佐々木、峯岡(中司)、森脇
 友森事務局長

議題

- (1) 平成19年度担当事業報告について
- (2) 平成20年度事業計画・予算(案)について
- (3) その他

広報委員会

平成18年度 第2回 広報委員会

日時 平成19年2月19日(月) 15:00
 場所 (社)広島県測量設計業協会事務局
 出席者 荒谷会長、三浦副会長
 縫部委員長、泉田・寺田副委員長
 委員：兼近(外輪)、濱田(井野)、日野原、
 友則(宮脇)、友森事務局長

議題

- (1) 平成18年度担当事業報告について
- (2) 平成19年度事業計画・予算(案)について
- (3) その他

平成19年度 第1回 広報委員会

日時 平成19年5月16日(水) 15:30
 場所 八丁堀シャンテ
 出席者 荒谷会長、三浦副会長
 縫部委員長、泉田・寺田副委員長
 委員：兼近、濱田(井野)、藤原、日野原、
 友則(重竹)、諸星(中川)
 友森事務局長

議題

- (1) 平成19年度担当事業実施について
- (2) その他

広報委員会担当事業

- ① 創立30周年記念誌の発行
- ② 会員名簿の作成
- ③ 刊行物等広告
- ④ 県測協ホームページ管理運営
- ⑤ 地図地理作品展(共催)
- ⑥ 「測量の日」行事

平成19年度 第2回 広報委員会

日時 平成20年2月27日(水) 15:00
 場所 (社)広島県測量設計業協会事務局
 出席者 三浦副会長
 縫部委員長、泉田副委員長
 委員：兼近、日野原(安田)、友則(重竹)、
 友森事務局長

議題

- (1) 平成19年度担当事業報告について
- (2) 平成20年度事業計画・予算(案)について
- (3) その他

委員会

技術委員会

平成18年度 第2回 技術委員会

日時 平成19年2月23日（金）15：00
 場所 (社)広島県測量設計業協会事務局
 出席者 荒谷会長、三浦副会長
 花井委員長、甲口・有場副委員長
 委員：上田（出木）、三宅、徳永、住吉
 友森事務局長

議題

- (1) 平成18年度担当事業報告について
- (2) 平成19年度事業計画・予算（案）について
- (3) その他

3役打ち合わせ

日時 平成19年3月19日（月）13：30
 場所 (社)広島県測量設計業協会事務局
 出席者 花井委員長、甲口・有場副委員長
 三浦副会長、友森事務局長

議題

講習会アンケートまとめについて

平成19年度 第1回 技術委員会

日時 平成19年5月21日（月）15：30
 場所 八丁堀シャンテ
 出席者 荒谷会長、三浦副会長
 花井委員長、甲口・有場副委員長
 委員：上田、三宅（太尾下）、一藤、竹信（吉村）、
 徳永、高橋（廣本）、住吉
 友森事務局長

議題

- (1) 平成19年度担当事業実施について
- (2) 測量技術向上研修について
- (3) その他

技術委員会担当事業

- ① 技術士第一次試験受験対策講習会
- ② R C C M資格試験受験講習会
- ③ 広島県測量技術向上研修講師派遣

平成19年度 第2回 技術委員会

日時 平成20年3月7日（金）15：00
 場所 (社)広島県測量設計業協会事務局
 出席者 三浦副会長
 花井委員長、甲口・有場副委員長
 委員：上田（星居）、三宅、徳永、友森事務局長

議題

- (1) 平成19年度担当事業報告について
- (2) 平成20年度事業計画・予算（案）について
- (3) その他
- (4) 資料

平成19年度 測量技術向上研修実施要領

経営委員会

経営委員会 委員長・副委員長 打ち合わせ

日時 平成18年7月11日（火）15：30
 場所 (社)広島県測量設計業協会事務局
 出席者 荒谷会長、土肥副会長・委員長
 玉川・高杉副委員長、友森事務局長

議題

県との意見交換会について

経営委員会 委員長・副委員長 打ち合わせ

日時 平成18年8月30日（水）13：00
 場所 (社)広島県測量設計業協会事務局
 出席者 荒谷会長、土肥副会長・委員長
 玉川・高杉副委員長、友森事務局長

議題

要望計画について

経営委員会 委員長・副委員長 打ち合わせ

日時 平成18年11月6日（月）14：00
 場所 (社)広島県測量設計業協会事務局
 出席者 荒谷会長、土肥副会長・委員長
 玉川・高杉副委員長、友森事務局長

議題

経営者懇談会の運営について

委員会

平成18年度 第2回 経営委員会

日時 平成19年2月21日（水）15：00
場所 （社）広島県測量設計業協会事務局

出席者 荒谷会長、土肥副会長・委員長
玉川・高杉副委員長

委員：今村（飯田）、山下、井上、竹内（竹内浩）、
木村（青木）、友森事務局長

議題

- (1) 平成18年度担当事業報告について
- (2) 平成19年度事業計画・予算（案）について
- (3) その他

平成19年度 第1回 経営委員会

日時 平成19年5月22日（火）15：30
場所 八丁堀シャンテ

出席者 荒谷会長、土肥副会長・委員長
玉川・高杉副委員長

委員：大淵（岩本）、今村（飯田）、山下、井上、
竹内（竹内浩）、山上、木村（青木）
友森事務局長

議題

- (1) 平成19年度担当事業実施について
- (2) その他

経営委員会担当事業

- ① 県との意見交換会
- ② 発注官公庁への要望
- ③ 独禁法講習会（建設6団体共催）

平成19年度 第2回 経営委員会

日時 平成20年2月26日（火）15：00
場所 （社）広島県測量設計業協会事務局

出席者 土肥副会長・委員長、
玉川・高杉副委員長

委員：今村（飯田）、竹内（竹内浩）、山上
友森事務局長

議題

- (1) 平成19年度担当事業報告について
- (2) 平成20年度事業計画・予算（案）について
- (3) その他

3役打合せ 第1回

日時 平成19年7月23日（月）
場所 （社）広島県測量設計業協会事務局

出席者 土肥会長・委員長
玉川・高杉副委員長、友森事務局長

議題 県との意見交換会について

3役打合せ 第2回

日時 平成19年8月24日（月）
場所 （社）広島県測量設計業協会事務局

出席者 土肥会長・委員長
玉川・高杉副委員長、友森事務局長

議題 県・市町等要望について

第31回 通常総会

日 時 平成19年4月26日（木）15：00

場 所 八丁堀シャンテ

出席者 44名（委任状提出者9名）（欠席者1名）【会員総数54名】

議 事

第1号議案 平成18年度事業報告承認について

第2号議案 平成18年度収支決算報告承認について

第3号議案 平成19年度事業計画（案）について

第4号議案 平成19年度収支予算（案）について

洲澤啓司総務副委員長の司会により、出席者等の報告を行い総会を開会した。
荒谷壽一会長の挨拶に続き、ダイホーコンサルタント株式会社の法堂一成社長を議長に選出した。
法堂議長は、議事録署名人に中国工務株式会社 山田雅昭社長と、株式会社日野原富士コンサルタン
ト日野原浄弘社長を指名し議事に入った。

○ 第1号議案～第4号議案は、執行部の報告、説明を得て、原案どおり可決承認された。

講 演

「電子申告 e-Tax」について

広島東税務署法人課税第六部門

統括国税調査官

伊ヶ崎和彦 氏

「広島県のみちづくり・まちづくり」

広島県土木部技監

中川 道弘 氏



平成18年度 経営者懇談会

日 時 平成18年11月8日（水）14：00

場 所 八丁堀シャンテ

平成18年度優良職員表彰式

被表彰者8社12名が荒谷会長から賞状及び記念品授与

講 演

(1) 「まちづくり三法」の改正について

広島県都市部 部長 河村 康 氏

(2) 「広島県における今後の土木行政」について

広島県土木部 部長 高野 匡 裕 氏



優良職員表彰

平成18年度 職員表彰

表彰年月日 平成18年11月8日（水）

場 所 八丁堀シャンテ

被表彰者 協会定款施行細則
第20条第2項第3号該当
8社12名

表 彰 被表彰者が
(社)広島県測量設計業協会会長から賞状及び記念品授与



参考： 社団法人 広島県測量設計業協会定款施行細則（抜粋）

第20条 会員が次の事項に該当すると認められる場合は会長はこれを表彰する。

2 会員事業所に勤務する従業員が次の各号のひとつに該当する場合は会長はこれを表彰する。

(3) 現に同一会員事業所に20年以上勤務し、勤務成績及び資質とも優秀で一般従業員の範とするに足ると認められるもの。

平成18年度 被表彰者

	会 社 名	氏 名	職 名	要 件
1	(株)荒谷建設コンサルタント	山 本 和 宏	総合技術部技術管理課長	第20条2-(3)
2	〃	柏 崎 徹	福山支店地盤調査課長	〃
3	ケイエム調査設計(株)	眞 田 尚 幸	技術課長	〃
4	(株)セトウチ	岡 本 耕 一	設計部係長	〃
5	ダイホーコンサルタント(株)	岸 木 和 幸	設計部次長	〃
6	〃	谷 村 幸 一	設計部課長代理	〃
7	中国開発調査(株)	池 田 操	測量部課長補佐	〃
8	〃	大 本 延 幸	測量部係長	〃
9	中国工務(株)	斉 藤 文 公	取締役技術部長	〃
10	復建調査設計(株)	石 原 博 雅	測量	〃
11	〃	瀧 原 幸 一 郎	設計	〃
12	(株)陸地コンサルタント	大 野 哲 夫	技術本部測量部課長	〃

創立30周年記念式典

日 時 平成19年11月15日（木）14：00

場 所 八丁堀シャンテ

平成19年度優良職員表彰式

被表彰者13社22名が荒谷会長から賞状及び記念品授与



優良職員表彰

平成19年度 職員表彰

表彰年月日 平成19年11月15日（木）

場 所 八丁堀シャンテ

被表彰者 協会定款施行細則第20条第2項第3号該当
13社22名

表 彰 被表彰者が(社)広島県測量設計業協会会長から賞状及び記念品授与

参考： 社団法人 広島県測量設計業協会定款施行細則（抜粋）

第20条 会員が次の事項に該当すると認められる場合は会長はこれを表彰する。

2 会員事業所に勤務する従業員が次の各号のひとつに該当する場合は会長はこれを表彰する。

(3) 現に同一会員事業所に20年以上勤務し、勤務成績及び資質とも優秀で一般従業員の範とするに足ると認められるもの。



平成19年度 被表彰者

	会 社 名	氏 名	職 名	要 件
1	(株)安芸コンサル	田 中 和 司	業務係長	第20条2-(3)
2	(株)荒谷建設コンサルタント	岡 井 洋	計測情報システム部補償 コンサルタント課課長役	〃
3	〃	黒 目 賢 一	計測情報システム部補償 コンサルタント課課長役	〃
4	(株)イズタコンサルタント	中 村 寿 宏	設計部長	〃
5	(株)山陽技術コンサルタント	児 島 一 之	設計課課長	〃
6	(株)セトウチ	梶 岡 鬼志夫	営業部課長	〃
7	ダイホーコンサルタント(株)	島 田 清 崇	設計部部長	〃
8	〃	寺 岡 健 治	設計部部長	〃
9	(株)第一総合エンジニア	高 次 正 典	設計係長	〃
10	〃	青 木 孝 治	測量部次長	〃
11	(株)知久設計	今 井 勝 治	事業部長	〃
12	〃	桑 田 義 巳	事業係長	〃
13	中国開発調査(株)	大 野 和 雅	設計部課長補佐	〃
14	〃	二 宮 秀 行	設計部課長補佐	〃
15	〃	藤 原 義 之	測量部課長補佐	〃
16	(株)ヒロコン	高 本 明	技術員	〃
17	〃	岡 田 博 明	技術員	〃
18	フクヨシエンジニアリング(株)	白 根 繁 明	測量部リーダー	〃
19	復建調査設計(株)	森 山 学	測量	〃
20	〃	細 井 賢 三	設計	〃
21	(株)陸地コンサルタント	藤 原 亘	技術本部測量部課長	〃
22	〃	原 静 明	技術本部設計部課長	〃

第12回中国地区測量技術発表会

日時 平成19年6月28日（木）13:00～17:00
会場 くにびきメッセ多目的ホール（島根県立産業交流会館）
共催 全測連中国地区協議会
主催 「測量の日」中国地区連絡協議会
後援 国土交通省中国地方整備局 島根県 鳥取県
協賛 (社)島根県測量設計業協会 (社)鳥取県測量設計業協会



国土地理院中国地方測量部
磯部部長

地理空間情報の整備と地域社会への活用

「測量の日」制定記念行事の一環として、新しい測量技術や地理空間情報について普及・啓発し、利活用の促進を図るとともに、中国地区の測量関係者の資質、測量技術向上に資するため平成8年から中国地方各県で開催されている。

講演会プログラム

- 〈開会挨拶〉 国土地理院中国地方測量部長 磯部 民夫氏
- 〈技術講演〉
- 「道路管理における図面作成事例」
株式会社 広洋コンサルタント 梅原 剛氏
 - 「D I D地区における基本測量（四等）の留意点について」
株式会社 共立エンジニア 古川 博章氏
内田 清人氏
 - 「航空レーザ測量による精密3D電子基盤情報の整備と活用」
国土地理院地理調査部社会地理課長補佐 門脇 利広氏
 - 「改正測量法及び基盤地図情報について」
国土地理院地理空間情報部業務課長 鎌田 高造氏
- 〈特別講演〉
- 「GISを活用した地域研究—地域づくりにおけるGISの役割—」
国立大学法人島根大学教育学部
共生社会教育講座 准教授 作野 広和氏
- 〈閉会挨拶〉 (社)島根県測量設計業協会 会長 木村 功敬氏



国土地理院地理調査部社会地理課 門脇課長補佐



国土地理院地理空間情報部業務課 鎌田課長

第12回中国地区測量技術発表会 特別講演

G I Sを活用した地域研究 —地域づくりにおけるG I Sの役割—

国立大学法人島根大学教育学部
共生社会教育講座准教授 作野 広和



I はじめに

(1) 研究・活動の背景

- ◆研究機関におけるG I Sの導入から実用
 - ・広島大学総合地域研究資料センター
 - ・島根大学G I S研究会
 - ・島根県中山間地域研究センター
- ◆中央省庁における検討
 - ・農林センサスと国勢調査のマッチング
 - ・総務省過疎対策室における「地域づくりG I S」
- ◆大学・地域における活動
 - ・島根大学地域貢献特別支援事業
 - ・島根県中山間地域研究センターとの共同事業

(2) 報告のスタンス

- ◆地域づくり・地域政策からG I Sにアプローチ
手段としてのG I S、目的としての地域づくり
- ◆住民参加による地域づくりの必要性
大半の活動は都市的地域における活動
- ◆研究・活動の成果と課題を紹介
これまでのG I Sは必ずしも新しい使い方ではない

II 中山間地域の現状と地域づくりの必要性

(1) 中山間地域が抱える問題と地域状況

- ◆マイナス的要素

<ul style="list-style-type: none"> 過疎高齢化の進展 耕作放棄地の増大 森林所有界の喪失 	⇒	↓	住民居住意欲の低下
--	---	---	-----------
- 惰性的居住と後継者を育てようとする意欲の喪失
- ◆プラス的要素
 - 農業・農村の再評価（多面的機能）
 - I ターンの増加などによる定住人口の再生
 - グリーンツーリズム等による共生・対流人口の増大

(2) 低い土地・人の流動性

- ◆農地
耕作放棄地と不在地主の増大
- ◆森林
所有者の不在、所有者による境界の認識度低下
- ◆家屋
空き家は多いが貸し手は少ない

(3) 地域資源の発見と価値の発信

- ◆地域住民の現状
日常生活に埋もれている地域的価値を発見していない
×再発見 → ○発見
- ◆中山間地域ベースの価値づくり
中央（東京）ベースの価値を相対比する価値づくり
- ◆新しい価値の発信
「内」と「外」の双方に発信する必要がある

(4) 地域づくりのツールとしてのGIS

- ◆地域住民と地域外住民とをつなぐツールとしてのGIS
インターネットを介した地域交流
- ◆共通言語としてのGIS
日本語ニュアンスの差異によるわだかまり回避
- ◆プラットフォームとしてのGIS
共通のアルバム・宝物入れ
- ◆アーカイブツールとしてのGIS
言語、伝承、風習、歴史等の貴重な記録

III GISを用いた地域づくりの事例 ～各地域、各分野の事例～

(1) 屋外地域調査における活動事例

- ◆島根県出雲平野における築地松調査（1999・2001年度）
出雲平野における全ての築地松を調査
築地松の本数、配置、景観等を記録
紙ベースによる記録とGISによる分析

GISは単なる清書用紙
↓
記録・保存・分析ツールとしては有意義
GISが参加型調査の必要不可欠なツールとはなっていない
今後はGPS携帯の利用により入力作業を円滑にすることが可能

(2) 屋外まちたんけんにおける活用事例

◆島根県益田市における実施事例 (2004年度)

島根大学地域貢献特別支援事業

島根大学教職員+学生+地域住民：130名

「ごみ」と「みどり」を発見→現地で地図化

GPS付き携帯電話による撮影と地図化

(3) 農地・森林管理における活用事例

◆島根県羽須美村プロジェクト

デジタル地籍データを利用した所有者構造の追求

所有者マップを利用して住民に対する意識調査

5年後、10年後の土地利用状況を予測

(予定) 住民により将来プラン策定に活用

◆農地一筆マップ

羽須美村プロジェクトの成果を他地域へ応用

中山間地域等直接支払による資金を活用 (1集落：50万円程度)

島根県羽須美村プロジェクトの構成

[共同研究]

島根県中山間地域研究センター

島根県林業管理課

島根県邑智郡羽須美村 (旧)

株式会社ワールド測量設計

島根大学・広島大学 等

(4) 鳥獣害に関する被害状況の把握と被害対策における活用事例

◆イノシシの生態解明と農作物被害防止技術の開発

農林水産研究高度化事業

島根県内におけるイノシシ被害発生ポイントを地図化

イノシシ被害発生ポイントの地形的特色を把握

ポイントを把握することの難しさを体感

イノシシ被害発生は耕作放棄地の分布と関係が深い

(5) 地域資源の分布状況の把握に関する活用事例

◆江津市における空き家の分布と利活用に関する研究

江津市内中山間地域全世帯を調査 (4000家屋)

全てを調査した結果、800軒の空き家を把握

全てのポイントをGIS上にプロット

GISを用いてデータベースを構築

Web-GISを用いて空き家データベースの共有化

(6) 松江中心市街地の解析に関する研究事例

- ◆松江市中心市街地における土地利用の変遷と近世町絵図の重ね合わせ
 - 近世町絵図の発見 (松江市所有)
 - 近世町絵図を現代の地図に重ね合わせ
 - 松江市所有データから地番単位での照合を予定
 - 中心市街地における戦後の土地利用変遷を把握
 - 中心市街地空洞化の実態を時系列的に把握
 - 研究は現在進行中→地番図との重ね合わせが困難

白瀉天神町絵図の概要

- (1) 大きさ：縦101cm、横314.7 cm
- (2) 作成年代：天保12年 (1841年)・・・貼紙
※貼紙の下：天保12年以前か
- (3) 作成目的
 - 町人の役 (小間割) の負担
 - 町人の居住先の把握
 - 天保12年竈数改の際に図面を差し出す

IV 地域づくりGISの可能性と課題

(1) 地域づくりGISの可能性

- ◆地域資源・観光資源の発見と発信
 - 住民自信が気づかない地域資源の発見
 - 地域固有の資源を発信
 - 自然 (地形、気候)、人間 (ひと)、産業、特産物・・・
- ◆農業・農村の活性化
 - 農地・森林所有の整理と活用
 - 利用権の設定等による集落営農や会社経営
 - 農林業のポテンシャルを最大限に引き出す
- ◆生活・医療
 - 医療・福祉等の情報 (要介護者の分布等)
- ◆生活交通
 - ダイヤモンドタクシー、生活バス

中山間地域において最も求められるもの

- ◆アーカイブのツールとしてのGIS
 - 高齢者の自然減による記憶の喪失
 - 過去の生活、地域資源、方言、智慧、気候記録等
 - かけがえのない文化が今、失われようとしている

◆「むらおさめGIS」

ある程度の集落消滅はやむを得ない

最後の住民が幸せに暮らせる、尊厳ある集落の消滅

かつて集落が存在したという証拠を記録する必要がある

(2) 直面する課題

◆地図データの不足

精度の粗い地図データ

等高線、畝線、筆界等をともなった地図の整備

◆使い手の習熟ないしは操作の簡易化

お年寄りにも使いやすいツールの部分開発



「エルダーフレンドリーなGIS」「GISのバリアフリー化」

(3) 整備を必要とするもの

◆拠点となる施設、組織

方向性とプラットフォームを準備する「場」が必要

行政（島根県型）

民間（都市型）

NPO（一般型）

◆リードするスタッフの必要性

「伝道師」のような存在

GIS版「御師（おし・おんし）」の必要性



団塊の世代に期待

(4) 長期的な展望

◆避けられない集落の消滅

原野化、森林化する地域の出現

埋もれている宝が発見されないまま闇に葬られ

大きな財産を損失することになる

GISを活用しない手はない

◆GIS前向きな利用

地域衰退のストッパーとしてのGIS活用ではない

新たな価値観を生み出す発展的なツールとしての活用

平成19年6月28日（木）

くにびきメッセ多目的ホール（島根県立産業交流館）

地図・みち・海のフェア2006

「のぞいてみよう！中国地方再発見」

(地図・みち・海のフェア2006実行委員会)

日時 平成18年8月3日(木)・4日(金) 10:00～19:00

場所 紙屋町地下街 シャレオ中央広場

目的 広島市民を始め中国地方の一般の人々を対象に、測量、地図、道路、海図などが生活に欠かすことができない、身近なものであることについて、わかりやすい展示を行うことにより理解を深めて頂くことを目的とする。

展示内容 地図のブース・みちのブース・海のブース・測量体験ブース

境界、地名の今昔	海図から見る港、航路の変遷	空中からわかる郷土の変遷
古路、古道をたどる	古地図からわかる郷土の歴史	うみまる君の帽子を作ろう



平成18年度 地図・地理作品展

(広島県地理作品展運営委員会主催・広島県等17団体後援)

日時 平成18年9月16日(土)～9月30日(土)

場所 広島市こども文化科学館

被表彰者 県測協分 3名(小、中、高各1名)



平成18年度 建設関連6団体共催講習会

日時 平成18年10月31日(火) 13:30

場所 メルパルク広島

講演

(1) 「独占禁止法の遵守について」

講師 (財)建設業適正取引推進機構
相談指導部次長 江利口 紘八郎 氏

(2) 「設計業務を取り巻く最近の話題について」

講師 国土交通省 中国地方整備局
企画部 建設専門官 玉田 一雄 氏



地図・みち・海のフェア2007

「ふるさとの地図・みち・海再発見！」

(地図・みち・海のフェア2007実行委員会)

日時 平成19年7月26日(木)・27日(金)
10:00～19:00

場所 紙屋町地下街 シャレオ中央広場

目的 広島市民を始め中国地方の一般の人々を対象に、測量、地図、道路、海図などが生活に欠かすことができない、身近なものであることについて、わかりやすい展示を行うことにより理解を深めて頂くことを目的とする。



展示内容

- | | |
|---------------------------|-------------------------------------|
| 広島の変遷—江戸から平成—
測量体験コーナー | ・海図からみる港、航路の変遷
・みちのスポットへ行ってみませんか |
| 南極映像コーナー | ・南極の“地図・みち・海”のはなし |
| 工作コーナー | ・どこからきましたか
うみまる君の帽子を作ろう |



平成19年度 地図・地理作品展

(広島県地理作品展運営委員会主催・広島県等17団体後援)

日時 平成19年9月15日(土)～9月29日(土)

場所 広島市こども文化科学館

被表彰者 県測協分 3名(小、中、高各1名)

平成19年度 建設関連6団体共催講習会

日時 平成19年10月31日(水) 13:30

場所 県民文化センター [多目的ホール]

講演

(1) 「独占禁止法の遵守について」

講師 (財)建設業適正取引推進機構
相談指導部長 宮崎 紀男 氏

(2) 「設計業務を取り巻く最近の話題について」

講師 国土交通省 中国地方整備局
企画部 建設専門官 玉田 一雄 氏



平成18年度研修会等の実施

○ 技術士第1次試験受験対策講習会

日時 平成18年9月10日（日）9：30～17：00
 場所 広島県立総合体育館 小会議室
 講師 技術士 武藤 正男 氏
 参加者 会員6社8名



講習内容	
9:30～ 10:05	開会
10:05～ 12:00	A 技術士1次試験のあらまし 試験の内容と受験のコツ 1 共通科目Ⅲ 2 適性科目Ⅱ 3 専門科目Ⅳ 4 基礎科目Ⅰ 5 試験の一部免除等
12:00～ 13:00	昼食・休憩
13:00～ 16:30	B 資料の説明 1 技術士第一次試験の試験方法の改定について 2 技術士試験における技術部門の見直しについて 3 平成18年度技術士試験合否決定基準 4 平成17年度技術士第一次試験実施大綱 5 平成16年度技術士第一次試験の科目 6 試験の一部免除 7 認定教育課程
	8 技術士法（抜粋） 9 倫理要綱 * 技術士論理要綱 * 労働安全コンサルタント・労働衛生コンサルタント倫理綱領 * 全国上下水道コンサルタント協会倫理綱領 10 基礎科目の問題（出典予想：現代工学の基礎） 11 技術士第一次試験推移表 12 技術士第一次試験統計 * 技術部門別結果表 * 試験地別結果表 * 年代別結果表 * 勤務先・最終学歴別結果表 13 平成15年度合格者：修習技術者簿の構成比率 14 受験に臨んでの心得 15 参考図書
	16:30～ 16:55 Q&A
	16:55～ 17:00 閉会

○ RCCM試験受験対策講習会

日時 平成18年10月1日（日）9：30～17：00
 場所 広島県立体育館 小会議室
 講師 技術士 武藤 正男 氏
 参加者 会員7社9名

講習内容	
9:30～ 9:35	開会
9:35～ 12:00	A 試験一般 実施機関、受験申込書販売、試験、合格発表、合格率、 受験講習会、テキスト取扱店、受験資格 B シビルコンサルティングマネージャ 建設コンサルタント、RCCM（資格制度、資格試験）、 関係資料、受験に臨んで、問題内容の理解について、記 述について、試験の内容等、H16年の問題、問題-1につい て、問題-1の実例紹介（参考）、問題Ⅱについて
12:00～ 13:00	昼食・休憩
13:00～ 16:30	C 問題Ⅲについて、問題Ⅲの実例紹介、問題Ⅳ-1：Ⅳ-2、 記述用原稿用紙（想定サンプル） 資料説明 A 受験に臨んでの心得 B 記述・口述に取り入れたい時事用語
	C 答案のチェックリスト D 採点表の想定例 E 技術文の好ましい書き方（ルール） F RCCM資格試験問題（平成16年度） 問題Ⅰ、問題Ⅱ、問題Ⅲ、問題Ⅳ-1、問題Ⅳ-2 G 平成16年度、択一問題と解答案（1）Ⅱ、Ⅳ-1（2）Ⅳ-2 H 問題Ⅰの実例紹介（参考） I 問題Ⅲの実例紹介（参考） J 倫理綱領（建設コンサルタンツ協会） 建設コンサルタント技術者の倫理（同上） D マークシート（サンプルなし） 問題Ⅱ、問題Ⅳ-1、問題Ⅳ-2 E 解答用紙の原稿サンプル（別紙）
	16:30～ 16:55 Q&A
	16:55～ 17:00 閉会



平成19年度研修会等の実施

○ 技術士第1次試験受験対策講習会

日時 平成19年5月30日（水）9：30～16：30
 場所 広島県立総合体育館 小会議室
 講師 工学博士 山下 祐一氏
 参加者 会員8社23名



講習内容	
9:30～ 10:05	開会
10:05～ 12:00	A 技術士1次試験のあらまし 試験の内容と受験のコツ 1 共通科目Ⅲ 2 適性科目Ⅱ 3 専門科目Ⅳ 4 基礎科目Ⅰ 5 試験の一部免除等
12:00～ 13:00	昼食・休憩
13:00～ 16:30	B 資料の説明 1 技術士第一次試験の試験方法の改定について 2 技術士試験における技術部門の見直しについて 3 平成18年度技術士試験合否決定基準 4 平成17年度技術士第一次試験実施大綱 5 平成16年度技術士第一次試験の科目 6 試験の一部免除 7 認定教育課程
	8 技術士法（抜粋） 9 倫理要綱 * 技術士論理要綱 * 労働安全コンサルタント・労働衛生コンサルタント倫理綱領 * 全国上下水道コンサルタント協会倫理綱領 10 基礎科目の問題（出典予想：現代工学の基礎） 11 技術士第一次試験推移表 12 技術士第一次試験統計 * 技術部門別結果表 * 試験地別結果表 * 年代別結果表 * 勤務先・最終学歴別結果表 13 平成15年度合格者：修習技術者簿の構成比率 14 受験に臨んでの心得 15 参考図書
16:30～ 16:55	Q&A
16:55～ 17:00	閉会

○ RCCM試験受験対策講習会

日時 平成19年6月1日（金）9：30～16：30
 場所 広島県立体育館 小会議室
 講師 技術士 武藤 正男氏
 参加者 会員9社15名

講習内容	
9:30～ 9:35	開会
9:35～ 12:00	A 試験一般 実施機関、受験申込書販売、試験、合格発表、合格率、 受験講習会、テキスト取扱店、受験資格 B シビルコンサルティングマネージャ 建設コンサルタント、RCCM（資格制度、資格試験）、 関係資料、受験に臨んで、問題内容の理解について、記 述について、試験の内容等、H18年の問題、問題-1につい て、問題-1の実例紹介（参考）、問題Ⅱについて
12:00～ 13:00	昼食・休憩
13:00～ 16:30	C 資料説明 A 受験に臨んでの心得 B 記述・口述に取り入れたい時事用語
	D 答案のチェックリスト E 採点表の想定例 F 技術文の好ましい書き方（ルール） G RCCM資格試験問題（平成16年度） 問題Ⅰ、問題Ⅱ、問題Ⅲ、問題Ⅳ-1、問題Ⅳ-2 H 平成18年度、択一問題と解答案（1）Ⅱ、Ⅳ-1（2）Ⅳ-2 I 問題Ⅰの実例紹介（参考） J 問題Ⅲの実例紹介（参考） K 倫理綱領（建設コンサルタント協会） 建設コンサルタント技術者の倫理（同上） D マークシート（サンプルなし） 問題Ⅱ、問題Ⅳ-1、問題Ⅳ-2 E 解答用紙の原稿サンプル（別紙）
16:30～ 16:55	Q&A
16:55～ 17:00	閉会



平成19年度「測量技術向上研修」の講師派遣

○ (財)広島県建設技術センター主催の平成19年度測量技術向上研修に講師を派遣。

(1) 日 時

平成19年6月1日(金) 10:00～15:30

(2) 研修会場

フライトロードトンネル西側事業予定地
(三原市本郷町善入寺)

(3) 受講者

県内の建設行政に携わる技術職員 60人
 1) 広島県土木技術職員 40人
 2) 市町の建設関係担当職員 20人
 派遣講師:(社)広島県測量設計業協会会員 2人



研修の目的

公共土木施設の整備・維持管理を行う土木技術職員は、工事着手前の用地確認や工事中の丁張や出来型検査等のもとより、工事完了後の公共土木施設の適正な維持管理を行う上で必要となる測量技術を身につけておくことが重要である。

そこで、実践的な測量研修を定期的かつ継続的に実施することにより、測量技術の研鑽、維持、向上を図る。

内 容

原則、5人一組(監督者1人、競技者4人)のチーム単位で次の基本的な測量を行い、測量精度及び所要時間の検証とともに、各作業手法の確認を行う。

なお、県職員の参加チームは、当該年度に開催される中国地方整備局主催の測量競技大会の予選を兼ねるものとする。

- 1) トラバース測量(辺長、測角、面積)
- 2) 水準測量(縦断)

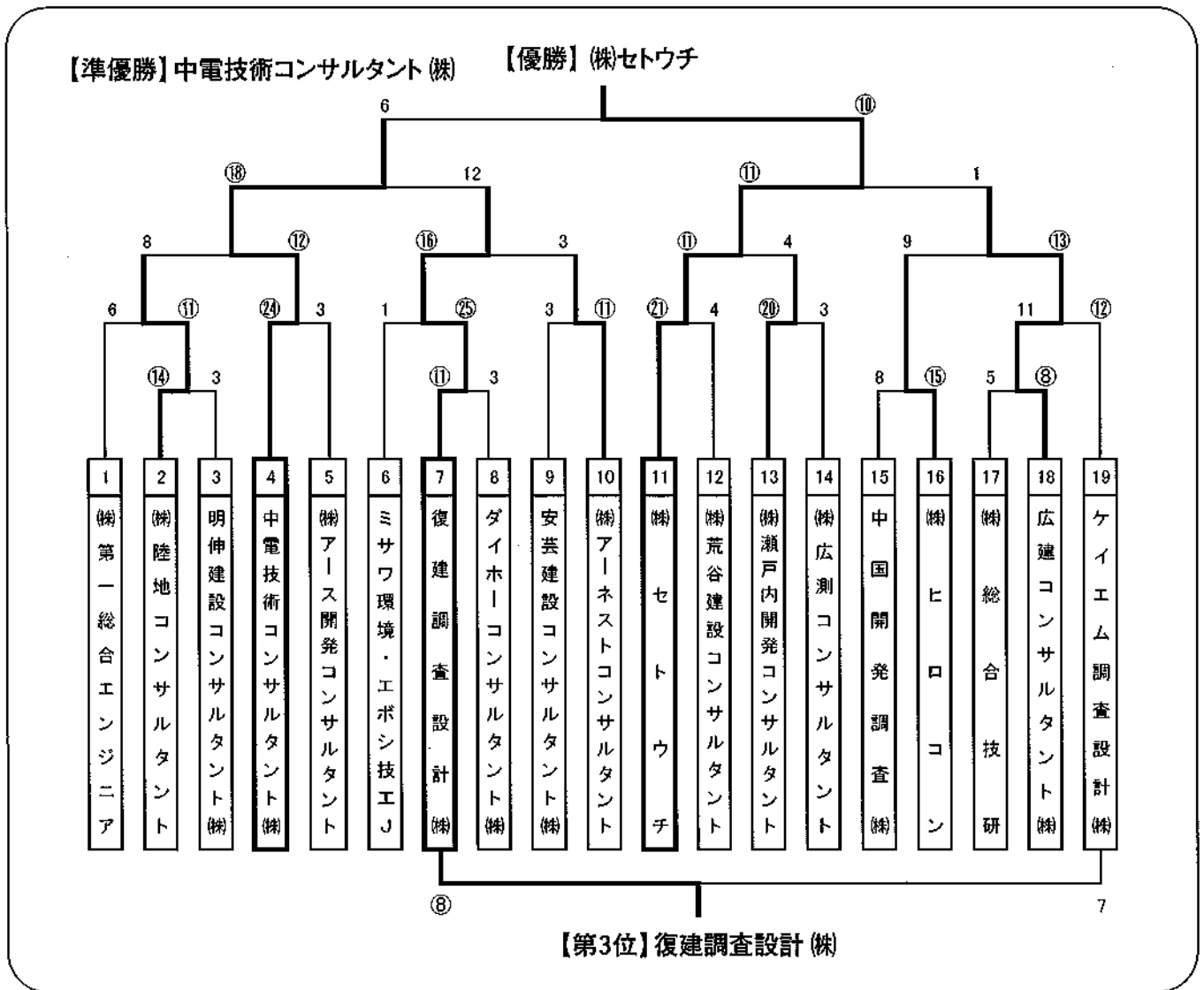
(4) 時間割

	10時	11時	12時	13時	14時	15時
6月1日(金)	概用説明	実技 水準測量&トラバース	昼食休憩	実技 水準測量&トラバース	後片付け	講評



(社) 広島県測量設計業協会第29回ソフトボール大会

- 開催日 平成19年6月16日(土)
- 開催場所 尾道市御調ソフトボール球場
- 参加会社 20社 19チーム
- 優勝 (株)セトウチ
- 準優勝 中電技術コンサルタント(株)
- 第3位 復建調査設計(株)





開会式



選手宣誓



優勝チーム【(株)セトウチ】



準優勝【中電技術コンサルタント(株)】



第3位【復建調査設計(株)】

「測量関係法令等研修会」及び「独占禁止法遵守マニュアル説明会」

目 的

「測量法」の改正、「地理空間情報活用推進基本法」の成立、「都市再生街区基本調査（土地活用促進調査）」事業が実施されることに伴い、制度等についての理解を深めるため、実務担当者を対象とした研修会及び測量業と独占禁止法の関係についての「独占禁止法遵守マニュアル説明会」を開催し、会員の法令遵守の周知徹底を図る。

日 時 平成19年7月31日（火）13：00～16：30

場 所 広島県立総合体育館 大会議室

主 催 全国測量設計業協会連合会中国地区協議会

開会挨拶 全測連中国地区協議会 会長 荒谷 壽一

改正された測量法の概要

国土地理院中国地方測量部 次長 阿部 馨氏

地理空間情報の推進と基盤地図情報の整備について

国土地理院中国地方測量部 地理空間情報管理官 清野 益美氏

土地活用促進調査作業について

国土地理院中国地方測量部 専門職 高野 良夫氏

独占禁止法の遵守について

(社)全国測量設計業協会連合会

独禁法遵守・入札契約問題検討委員会 委員長 吉田 正雄氏

閉会挨拶 全測連中国地区協議会 副会長 山本 敏憲



国土地理院中国地方測量部 阿部 次長



(社)全国測量設計業協会連合会
独禁法遵守・入札契約問題検討委員会 吉田委員長

「公共土木施設災害支援制度」説明会および 「コンプライアンスの徹底」依頼

日 時 平成19年9月10日（月）15：00～17：00

場 所 広島県立総合体育館 中会議室

開会挨拶 (社)広島県測量設計業協会 会長 荒谷 壽一

1. 公共土木施設災害支援制度について
広島県土木部企画指導室 総合調整担当 専門員 武田 吉充
2. 企業倫理の確立と法令遵守の徹底について
(社)広島県測量設計業協会 会長 荒谷 壽一



あいさつ：広島県土木部技術企画室 宮本事業調整監

《土木屋私考》

㈱日野原富士コンサルタント 日野原 淨弘

ここ数年来建設産業に対する風当たりは、“ウム”を言わせない程ひどい“状態”である。

これは、再び数年すれば、“常態”として受け取らざるを得なくなると考えた時、土木（建設産業）に従事している若者、志している者は、どの様に感じるか。土木離れは“火を見るより明らか”で、増々進むことが考えられる。

私が昭和40年代初頭に施工会社に従事していた頃は、自然の中で構造物を造ったり、都市部でのインフラ整備に関連した仕事をするに、誇りと優越感を持っていたことを覚えている。

仕上がった構造物並びに諸施設を見たときには、従事した作業員の汗と涙の結晶を感じた覚えがある。

ちょうど建設産業が成長から高度成長期に入る途中の十数年間を経験したことになったが、当時は行政に入る者も多く、それぞれの志を持って、職として社会に入ったと思う。

当時と高度成長を遂げた現在とは比較にはならないが、会社の若い土木技術者にも、何かささやかでも夢と希望の持てる指針が示せないか、と考えている昨今である。

当然として、国交省なり、政府が方針を出すべきと考えるが、低入札が横行し将来の土木行政に支障をきたしている現在、「品格法」によるプロポーサル方式、総合評価方式等の入札参加方式により業者を選定しつつあり、地方公共団体も近い将来そうなると考えられる。

しかしながら、足切り部分（不良・不適格業者？）に該当する、その他の会社に於いては、なかなか夢と希望が視えないのは当然である。

これからは、国外において、発展途上国の手伝いをするか、また、国内の官民合わせた建設投資と業者の数の需給バランスが取れた時期から、再び土木屋としての質の高い夢と希望を持つことになるだろう。

《日本酒ノススメ》

㈱諸星建設コンサルタント 設計部 加藤 毅

最近、日本酒を飲む方々が減少しているようです。

一般的に日本酒の印象と言えば、酔っ払いや臭いなど悪いイメージが先行しがちですが、現代の食生活が魚料理から肉料理へと移行していることも日本酒離れの大きな要因ではないかと感じております。また、飲酒による健康面において、日本酒は「百薬の長」と言われる一方、「万病の元」とも言われ、飲み過ぎて健康を害するイメージが強いみたいです。

日本酒に限らず「酒」は付き合い方（飲み方）次第で健康的な飲み物にもなり得ます。ちょっとした雑学を以下に記します。

その1～百薬の長にする飲み方～

- ①冷え症の方の場合、末梢血管が拡がって血のめぐりが良くなります。
- ②眠れない時や食が進まない時など、適度なお酒はアルコールが胃の粘膜を刺激して食欲を高める作用があります。

その2～ストレス解消に良い訳～

- ①お酒には軽い麻酔作用があるので気分が和らぎます。
- ②興奮すると副腎からアドレナリン（交感神経の作用が高まると分泌されて血糖量の上昇、心拍数の増加などを起こす）が分泌されますが、お酒を飲むとこの分泌量が減るそうです。

その3～チャンポンは悪酔いする？～

- ①気分や味が変わって量を飲み過ぎてしまうことが原因で、飲む量が問題みたいです。

このように健康的で楽しいお酒を飲むには、ちょっとした知識があれば、より美味しくお酒を頂けるのではないのでしょうか。

今後、日本酒愛飲覚が増えることを祈りながら、毎日自宅で楽しくかつ美味しい晩酌をしている私であります。

《技術士補に合格して》

(株)アーネストコンサル 渡邊 将司

建設コンサルタント業において、最も必要とされる資格が技術士であり、以前から技術士補取得の必要性は意識していました。しかし、技術士補試験の出題範囲の広さからモチベーションが上がらず、今年も勉強しないで受けようと思っていました。ところが、5月下旬にある広島県測量設計業協会主催の技術士補対策講習会に参加し過去問題を解いた結果、合格点に達していたということもあり、資格取得意欲が高まり勉強を開始しました。

私の勉強法は、全項目を重点的に勉強しないという方針で行いました。専門・基礎は、以下の項目について、択一問題の5問すべての内容について理論的に把握することを中心に行いました。

- ・ 専門科目については、過去問題の出題数・出題内容を把握し、自分の得意分野と出題数多い選択科目の学習を重点的に進め、不得意分野は読む程度にしました。
- ・ 基礎問題については、設計・計画、情報・論理、解析の過去問題を繰返し学習しました。残りの分野は、専門科目と同様に読む程度としました。

技術士補講習会に出席してから、受験意欲を駆り立てられ合格することが出来ました。出来れば講習内で、過去問題の回答解説を詳しく行って頂ければ、より有意義な講習になったのではないかと思います。今回の受験に際し、アドバイスを頂いた講師の先生方、講習の開催にご尽力を尽された方々、会社の先輩方には感謝しております。

今後も引続き、技術士取得に向けて取組んでいきたいと思っております。

《技術士第一次試験に合格して》

(株)荒谷建設コンサルタント 岡本 隆彦

無事、昨年度の技術士第一次試験に合格することができ、大変うれしく思っております。

私は大学での専攻上、これまで環境部門を受験してきましたが、入社以後の業務遂行によって得られる経験や知識の広がりから、数年前に建設部門に変更しました。もちろん、業務に携わっているとはいえ、なかなか合格には至りませんでした。

こんな私の勉強法は、分野を問わず内容を理解しながら多くの問題を解くことでした。単に試験に合格することだけではなく、建設部門に対する自身の知識を広げることを目的としていたからです。これまでも社内の講習会や通信教育を活用し、過去問題や類似問題を多く解き、参考書やホームページなどを活用して内容を理解してきました。昨年度は、広島県測量設計業協会の主催される講習会を受講するなど、これまでと同様、できるだけ多くの問題を解いてきました。

もちろん準備万端で自信があったとは言えませんが、この数年に渡る積み重ねが、今回の良い結果に繋がったのだと思っています。

受験に際して、これまでアドバイスを頂いた講師の先生方や社内の先輩方に御礼を申し上げます。

今後も引き続き日々の積み重ねを大切にして、技術士第二次試験に挑戦したいと思っています。

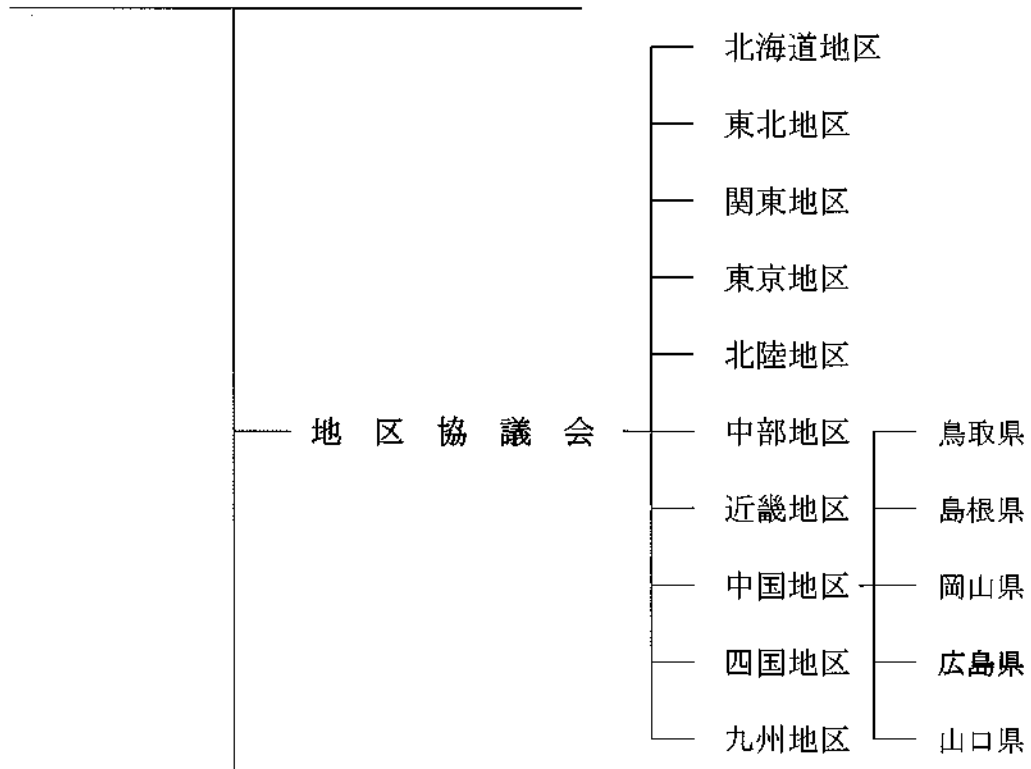
会 員 名 簿

平成20年6月

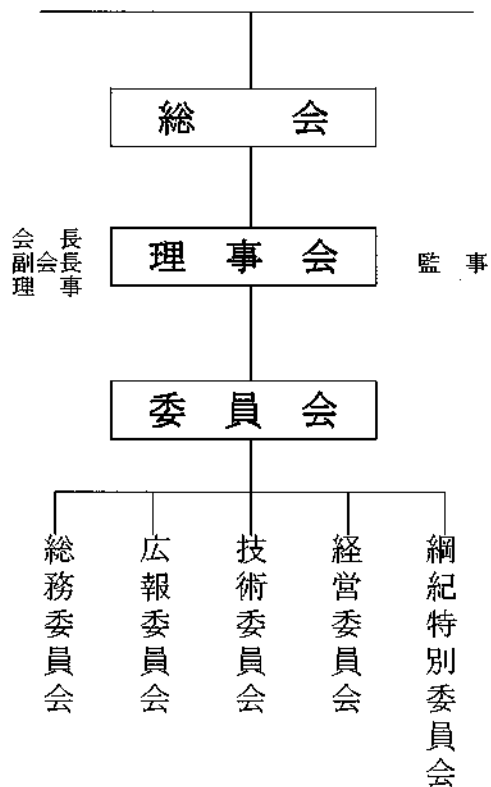
社団法人 広島県測量設計業協会

測量設計業協会組織機構

全国測量設計業協会連合会



広島県測量設計業協会



社団法人 広島県測量設計業協会定款（抜粋）

第 1 章 総 則

（名 称）

第 1 条 この法人は、社団法人広島県測量設計業協会という。

（事務所）

第 2 条 この法人は、事務所を広島市中区上八丁堀 5 番 2 号に置く。

（目 的）

第 3 条 この法人は、測量に関する諸問題について調査研究することにより経営の合理化、技術の向上普及を促進し、もって広島県内における測量業の健全な育成発展を図り、国土の開発保全及び地方産業の進展に寄与することを目的とする。

（事 業）

第 4 条 この法人は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 測量及びこれに関連する調査、設計等の技術に関する総合的な調査研究
- (2) 経營業務に関する調査研究
- (3) 官公庁、その他関係機関に対する要望及び建議
- (4) 県民無料測量相談所の開設
- (5) 災害等緊急時における技術援助の実施
- (6) 測量業の健全な発展及び普及のための次の事業
 - ア 講習会、研修会、視察研修会等の開催
 - イ 会報の発行、会員名簿の作成
- (7) その他前条の目的を達成するために必要な事業

役 員 名 簿

役 職 名	氏 名	会 社 名 等	備 考
顧 問	山 木 靖 雄	広 島 県 議 会 議 員	
顧 問	中 津 信 義	広 島 県 議 会 議 員	
会 長 ・ 理 事	荒 谷 壽 一	(株)荒谷建設コンサルタント	(財)全国測量設計業協会連合会常任理事・副会長 全測連中国地区協議会会長
副 会 長 ・ 理 事	土 肥 真 也	(株)セトウチ	総務委員会・経営委員会担当・経営委員長 全測連中国地区協議会監事
副 会 長 ・ 理 事	寺 田 博 行	中 国 開 発 調 査 (株)	広報委員会・技術委員会担当 全測連中国地区協議会幹事
理 事	有 場 司 郎	(株)アーネストコンサル	技術委員会副委員長
理 事	坂 村 雄 治	(株)山陽技術コンサルタント	広報委員会副委員長
理 事	法 堂 一 成	ダイホーコンサルタント(株)	総務委員会副委員長
理 事	高 杉 鶴 雄	(株)知久設計	広報委員会副委員長
理 事	縫 部 勝 彌	中電技術コンサルタント(株)	広報委員会委員長
理 事	玉 川 勇	(株)ドローユ大地	経営委員会副委員長
理 事	安 藤 敏 明	(株)ヒロコン	技術委員会副委員長
理 事	福 田 和 國	広建コンサルタンツ(株)	経営委員会副委員長
理 事	花 井 光 昭	復 建 調 査 設 計 (株)	技術委員会委員長
理 事	洲 澤 啓 司	ミサワ環境技術(株)	総務委員会副委員長
理 事	車 地 健 二	明伸建設コンサルタント(株)	総務委員会委員長
理 事	友 森 国 雄	事 務 局 長	全測連中国地区協議会事務局長
監 事	入 江 久 夫	(株)安芸建設コンサルタント	網紀特別委員会委員長
監 事	関 一 晴	関一晴税理士事務所	網紀特別委員会副委員長

会 員 名 簿

(50 音順)

会 社 名	代 表 者	所 在 地	電 話 F A X	登録番号
(株)アース開発コンサルタント	飯 川 松 義	737-0161 呉市郷原町7140番地の1	0823-70-3555 70-3556	(7) 9675
(株)アーネストコンサル	有 場 司 郎	739-0024 東広島市西条町御菌宇6080番地の1	082-421-2340 422-6267	(2)26878
(株)アキテクノス	星 居 克 典	733-0004 広島市西区打越町12番16号2階	082-239-6440 239-6443	(1)31469
(株)安芸建設コンサルタント	入 江 久 夫	736-0082 広島市安芸区船越南四丁目3番25号	082-823-8000 823-7171	(8) 6679
(株)安芸コンサル	兼 近 邦 義	731-0501 安芸高田市吉田町吉田1900番地の1	0826-42-1155 42-1158	(8) 7229
(株)荒谷建設コンサルタント	荒 谷 壽 一	730-0831 広島市中区江波西一丁目25番5号	082-292-5481 294-3575	(12) 534
(株)イズタコンサルタント	泉 田 崇 子	723-0051 三原市宮浦三丁目34番10号	0848-64-4190 64-4148	(4)16238
(株)今將技建エンジニア	今 西 敬 宗	733-0022 広島市西区天満町19番9号	082-291-3161 232-8326	(12) 703
(株)エイチテック	岡 田 宏	720-0822 福山市川口町一丁目16番35号	084-953-2721 954-4862	(10) 2671
(株)エイトコンサルタント 広 島 支 社	藤 原 健 一	732-0055 広島市東区東蟹屋町15番3号	082-263-7771 263-7769	(12) 263
エボシ技工調査設計(株)	仲 井 莊 朗	721-0942 福山市引野町字中山1048番地の6	084-943-5703 943-5704	(9) 3618
(株)エルピエント	内土井 浩	737-0003 呉市阿賀中央三丁目3番7号	0823-71-2370 71-2372	(6)13687
(株)協同コンサルタント	渡 邊 義 政	731-0154 広島市安佐南区上安六丁目20番4号	082-872-2970 872-2975	(7) 9643
ケイ・エム調査設計(株)	三 宅 啓 文	733-0003 広島市西区三篠町三丁目24番19号	082-238-2371 238-6700	(9) 5123
(株)山陽技術コンサルタント	坂 村 雄 治	731-0154 広島市安佐南区上安一丁目12番27号	082-872-3422 872-2460	(9) 5175
(株)新東コンサルタント	大 淵 岩 雄	733-0002 広島市西区楠木町三丁目15番11号	082-237-4691 238-3973	(12) 1225
(株)セトウチ	土 肥 真 也	725-0004 竹原市東野町158番地の3	0846-29-1720 29-1721	(8) 7950

会 社 名	代 表 者	所 在 地	電 話 F A X	登録番号
(株)瀬戸内開発コンサルタント	今 村 外 茂 司	733-0007 広島市西区大宮二丁目2番2号	082-237-0988 237-0994	(9) 4185
総 合 技 研 (株)	竹 信 正 敏	737-0842 呉市吉浦東町12番17号	0823-31-0245 31-0517	(4)15755
(株) 創 和 技 研	山 下 昭 次	733-0841 広島市西区井口明神三丁目8番11号	082-501-2511 276-5400	(5)12179
ダイホーコンサルタント(株)	法 堂 一 成	721-0961 福山市明神町一丁目5番38号	084-931-5211 931-1411	(10) 2649
(株)タナベコンサルタント	田 部 光 敏	727-0005 庄原市川手町342番地の2	08247-2-0897 2-7683	(7) 9523
(株)第一総合エンジニア	濱 田 猛	731-0102 広島市安佐南区川内二丁目3番53-7号	082-879-0701 879-0734	(10) 1782
(株) 知 久 設 計	高 杉 鶴 雄	721-0903 福山市坪生町216番地	084-947-5412 948-4226	(8) 8367
(有) 中 央 測 量 設 計	田 邊 健	721-0941 福山市引野町北五丁目4番25号	084-943-2612 943-2261	(8) 7996
(株)中建コンサルタント	行 正 高 俊	739-0005 東広島市西条大坪町9番58号	082-422-8222 422-1483	(4)16237
中 国 開 発 調 査 (株)	寺 田 博 行	733-0822 広島市西区庚午中二丁目13番24号	082-274-1211 274-0022	(12) 773
中 国 工 務 (株)	山 田 雅 昭	731-0101 広島市安佐南区八木八丁目21番28号	082-873-2069 873-2079	(11) 1523
中 国 施 設 設 計 (株)	中 田 昌 典	732-0056 広島市東区上大須賀町1番1号	082-261-4379 261-1630	(12) 145
中電技術コンサルタント(株)	寺 田 達 明	734-8510 広島市南区出汐二丁目3番30号	082-255-5501 255-5601	(12) 1390
デルタエンジニアリング(株)	藤 原 保	729-4306 三次市三良坂町岡田167番8号	0824-44-3181 44-3182	(6)11185
(株)ドキュー大地	坂 手 道 明	733-0812 広島市西区己斐本町二丁目20番16号	082-273-1471 273-1473	(13) 139
徳永技建工業(株)	徳 永 淳 市	720-0822 福山市川口町四丁目20番8号	084-953-5752 954-1574	(9) 5497
(株)ニユー技術	高 橋 茂 樹	731-5155 広島市佐伯区城山一丁目1番3号	082-927-3500 927-3501	(5)17479
西日本調査設計(株)	竹 内 秀 一	732-0052 広島市東区光町二丁目12番21号	082-263-3636 263-3687	(6)12244
(株)日航コンサルタント	愛 須 章 友	733-0812 広島市西区己斐本町三丁目13番26号	082-271-5555 271-1944	(13) 372

会 社 名	代 表 者	所 在 地	電 話 F A X	登録番号
浜西建設コンサルタント(株)	濱 西 勉	734-0022 広島市南区東雲二丁目19番20号	082-283-0317 283-0377	(6) 9103
(株)ヒロコーコンサル	山 上 清	733-0002 広島市西区楠木町三丁目10番13号	082-238-1841 239-0863	(9) 4059
(株) ヒ ロ コ ン	濱 谷 武 治	733-0036 広島市西区観音新町一丁目7番62号	082-293-3241 293-3309	(12) 476
(株)日野原富士コンサルタント	日野原 淨 弘	731-0153 広島市安佐南区安東一丁目6番9号	082-878-0908 872-3729	(5)15871
広建コンサルタント(株)	元 廣 和 弘	720-0822 福山市川口町一丁目7番3号	084-954-2411 954-1434	(7) 9608
(株)広測コンサルタント	友 則 雅 裕	739-0042 東広島市西条町西条東809番地1	082-422-2556 423-8291	(12) 477
フクヨシエンジニアリング(株)	福 吉 邦 弘	732-0045 広島市東区曙一丁目8番20号	082-263-1241 263-4044	(9) 5336
復建調査設計(株)	近 藤 英 樹	732-0052 広島市東区光町二丁目10番11号	082-506-1811 506-1890	(13) 115
(株)マトックコンサルタント	得 本 忠 彦	722-0002 尾道市古浜町2番36号	0848-22-4898 25-2884	(9) 5234
ミサワ環境技術(株)	洲 澤 啓 司	729-6202 三次市向江田町4252番地の2	0824-66-2281 66-2975	(8) 8453
ミネオカ測量設計(株)	峯 岡 静 彦	722-0051 尾道市東尾道10番地20	0848-20-2711 20-2714	(8) 7203
明伸建設コンサルタント(株)	増 田 正 男	733-0033 広島市西区観音本町一丁目4番12号	082-291-3141 295-1065	(9) 4866
(株)諸星建設コンサルタント	諸 星 秀 俊	731-0122 広島市安佐南区中筋三丁目18番23-4号	082-877-1345 877-1347	(11) 1530
(株) L A T	山 木 直 行	733-0821 広島市西区庚午北二丁目1番4号	082-273-2605 271-2230	(5)14261
(株)陸地コンサルタント	佐々木 仁 志	739-0005 東広島市西条大坪町8番27号	082-423-2627 422-6303	(12) 876

平成20年度委員会構成

社団法人 広島県測量設計業協会		会長 荒谷 壽一 (荒谷建設コンサルタンツ)		平成20年6月現在	
委員会	担当	担当副会長	◎委員長	○副委員長	担当委員
総務	協会の組織・運営・福利厚生に関すること 表彰・親睦・研修に関すること 他の委員会に属しない事項に関すること	土肥 真也 (セトウチ)	◎車地 健二(明伸建設C) ◎法堂 一成(ダイホーC) ◎洲澤 啓司(ミサワ環境) 飯川 松義(アース開発C) 藤原 健一(エイトC)	泉田 崇子(イズダC) 竹信 正敏(総合技研) 竹内 秀一(西日本調査) 友則 雅裕(広測C)	福吉 邦弘(フクヨシE) 峯岡 静彦(ミネオカ測量) 佐々木仁志(陸地C)
広報	1 宣伝・広報活動に関すること 2 測量・設計業に関する情報・資料収集及び提供に関すること	寺田 博行 (中国開発)	◎縫部 勝彌(中電技術C) ○高杉 韓雄(和久設計) ○坂村 雄治(山陽技術C) 兼近 邦義(安芸C) 渡邊 義政(協同C)	内土井 浩(エルビエント) 大淵 岩雄(新東C) 山下 昭次(創和技研) 山田 雅昭(中国工務)	日野原 淳弘(日野原富士C) 得本 忠彦(マトックC) 諸星 秀俊(諸星建設C)
技術	1 測量・設計の適正単価・歩掛・諸経費率・材料・機械器具に関すること 2 技術の改善・作業の省力化等に関すること 3 各種研究会・講習会の実施に関すること	寺田 博行 (中国開発)	◎花井 光昭(復建調査) ○有場 司郎(アースストC) ○安藤 俊明(ヒロコン) 星居 克典(アキテクノス) 今西 敬宗(今將技建E)	三宅 啓文(ケイ・エム調査) 田部 光敏(タナベC) 中田 昌典(中国施設) 藤原 保(デルタE)	徳永 淳市(徳永技建) 愛須 章友(日航C) 山木 直行(IAT)
経営	1 測量法関係・法令・制度に関すること 2 入札・請負・契約・約款に関すること 3 発注官公庁の連絡提携・陳情・請願・建議に関すること 4 災害発生時における実態の把握に関すること	土肥 真也 (セトウチ)	◎土肥 真也(セトウチ) ○玉川 勇(ドゥユー大地) ○福田 和國(広建C) 岡田 宏(エイチテック) 仲井 莊朗(エボシ技工)	今村外茂司(瀬戸内開発C) 瀬田 猛(第一総合E) 田邊 健(中央測量) 行正 高俊(中建C)	高橋 茂樹(ニュー技術) 濱西 勉(浜西建設C) 山上 清(ヒロコーC)
紀別	1 会員の退会・除名に関すること 2 役員の解任に関すること 3 会員相互の紛争・苦情等に関すること	—	◎入江 久夫(安芸建設C) ○関 一晴(関一晴税理士事務所)	荒谷 壽一(荒谷建設C) 土肥 真也(セトウチ) 寺田 博行(中国開発)	草池 健二(明伸建設C) 縫部 勝彌(中電技術C) 花井 光昭(復建調査)

お詫び

次のとおり印刷ミス等がありました。訂正のうえご覧ください。

正 誤 表

頁 (行)	誤	正
39 (9)	日野原 <u>浄</u> 弘	日野原 <u>淨</u> 弘
39 (10)	<u>和</u> 久設計	<u>知</u> 久設計
39 (13)	渡邊 <u>義</u> 政	渡邊 <u>義</u> 政
39 (16)	安藤 <u>俊</u> 明	安藤 <u>敏</u> 明

事務局

〒730-0012

広島市中区上八丁堀5番2号(KMビル5F)

TEL (082) 228-4899

FAX (082) 222-0599

事務局長 友森 国雄

事務局員 児島 里砂

事務局は平成20年10月1日(水)より下記の場所に移転します。

〒730-0012

広島市中区上八丁堀8番23号(林業ビル5F)

TEL (082) 228-4899

FAX (082) 222-0599

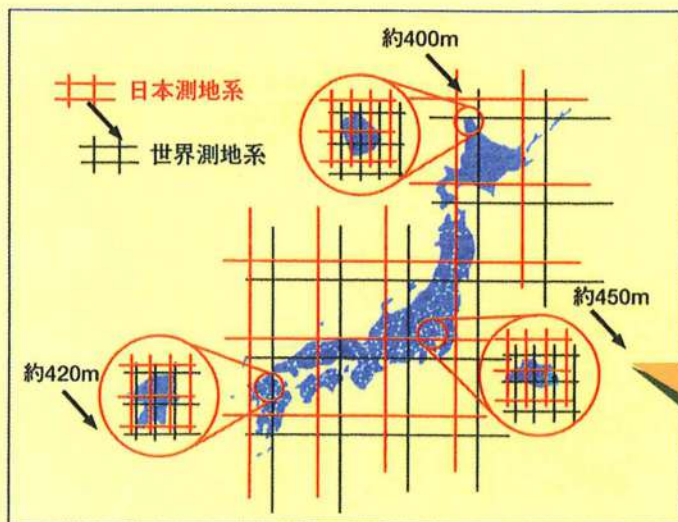
6月3日は「測量の日」です。

ひとりでも多くの方が地図に親しみ、測量の重要性について理解していただけたら、そんな願いを込めて始まった「測量の日」も今年で17年目を迎えました。

測量・地図はあまりにも身近すぎて、その大切さを私たちは忘れがちです。測量・地図について私たちひとりひとりが関心を寄せ、考えていく必要があります。そんなところから「測量の日」が生まれました。

6月3日を「測量の日」としたのは、測量法が昭和24年6月3日に公布されたことに由来します。

測量法が改正され、測量の基準が世界の標準に即した新しい測地系（世界測地系）になりました。



新しい測地基準点成果は、これまでの成果と比較すると、東京付近で距離にして約450mの違いがあります。

資料：「測量の日」実行委員会パンフレットより

編集・発行 (社)広島県測量設計業協会 広報委員会 / 発行年月日 平成20年8月25日

事務局 〒730-0012 広島市中区上八丁堀5-2KMビル / TEL082-228-4899 / FAX082-222-0599

